

学校だより

学校組合立田代小中学校

平成27年11月30日

NO. 8

こころのエンジンが育つ

～ほめて見守る教育!～

校長 本間 孝 浩

ついこの前まで美しく紅葉していたと思ったら、あっという間に枝だけになり、先日は初雪も降りました。確実に冬の足音が近づいてくる中、子どもたちは冬休みまでの20日余りを2学期の総まとめという感じで頑張っています。今学期も子どもたちは日々の学習はもちろんのこと、たくさんの行事を体験して、いろいろな面で確実に成長しております。

さて、今年度は年度当初から『自信をもって伝える』ということ为学校目標として、特に『機会をとらえて、積極的にほめましょう』ということによってやってきました。田代の子どもたちに限らず、様々な調査で、日本の子どもたちの自信のなさ（自己肯定感や自己有用感の低さ）が浮き彫りになっています。でも、私自身30年以上子どもたちに関わってきて、子どもたちの長所・魅力を探して伝え、励まし、見守り続けることが自信をもった人間として成長していく重要な要因ではないかと感じています。教育以外の様々な分野の企業の社長さんたちの話にも、『4褒1叱りが原則だ』ということが出てきて、やはりほめて育てることが大切だと実感します。人間はほめられると、安心して自分の良いところを認めるようになるとともに、安心して自分の弱点にも自ら気づき受け入れるようになると言われる。

本校でも、4月の参観日の時に、中学校の杉本教頭先生が『自分を丸ごと好きになるプロジェクト』ということで、友達のいいところをいっぱい見つけて、相手に伝える授業をしました。みんな照れながらも、とてもうれしそうでした。また、ほめられてうれしいのは子どもたちだけではなく、大人だって褒め言葉をかけられると、とてもうれしいものです。やる気もアップします。

ほめられることで、こころのエンジンがパワーアップして、一人一人の『自信』につながっていくはず。どうぞご家庭でも、チャンスあるごとにほめてあげてください。



(H27年4月27日)

♪ 12月行事 ♪

- 12月 1日(火) 小中全校朝会
- 2日(水) 第3回参観日
- 4日(金) クラブ
- 8日(火) 集金日
- 10日(木) 委員会活動
- 11日(金) 第2回スケート教室
- 22日(火) 2学期終業式



『防災ノート』を活用して

八戸市教育委員会では、平成27年度の春から八戸地域の小中学校で活用する「防災ノート」を全ての児童生徒に届けました。本校でも、避難訓練等の機会を生かし「自分の命を自分で守る」ことの重要性を繰り返し話してきました。参観日の説明でも触れましたが、ここで「防災ノート」の冒頭の「保護者の皆様へ」の箇所を紹介します。

保護者の皆様へ

平成23年の東日本大震災では、これまでの想定をはるかに超える大地震、大津波が発生し八戸市も大きな被害を受けました。その時、多くの子どもたちは学校にいましたが、先生方の指示のもと素早く避難し、一人の犠牲者も出さずに済みました。

しかし、残念ながら東日本の各地では、多くの子どもたちと、子どもの迎えや居場所を捜しに行った保護者が犠牲になりました。その一方で、防災教育を受けていた子どもたちが自分の命を守った例も数多く報告されています。

このような大きな自然災害は、近い将来、また起こるのではないかと心配されています。そうした自然災害から、子ども自身が「自分の命を自分で守る」ために、子どもたちの防災意識を高め、防災対策に取り組むことが必要です。そして、子どもたちだけでなく、家族を含めた大人たちの防災意識を高めていくこともまた必要であると考えております。そのため、この防災ノートには、保護者の方にも一緒に考えていただく欄を設けてあります。子どもと家族に、一人の犠牲者も出さないようにするために、お子様と一緒に、防災ノートづくりに取り組んでくださるよう、お願いいたします。

では、さっそく家族で確認してみましょう！

【 家で起きているとき大きな地震がおきたらどんな危険があるでしょうか？ 】

※ 落ちてくるもの 動いてくるもの たおれてくるもの

	予想される危険	どうやって身を守る？	安全にするための工夫
台所			
居間			
寝室			